|  |  |
| --- | --- |
| **14**  （月） | とり/にしよう |
|  | **使4章25～31節、ヤコ4章7節**　ですから、にい、にしなさい。そうすれば、はあなたがたからげります。(ヤコ4:7) |
|  | Remnantはのやぐらをりましょう。にえないのがとともにおられることをしくわうことがやぐらのまりです。Remnantは、これを、、にわうのです。すると、つのことがてます。  １つに、とりです。はのというものすごいによって、がいのちをかされるのをるです。そして、のをわうです。また、サタンにわれたことをするです。とのでは、キリストをるときがかれるのをます。サタンは、ただキリストだけをれるのです。２つ、でします。すべてのはをれたと、にんでだけがるわざわいのにいます。Remnantは、そのからキリストによってわれたです。Remnantは、とともにいることをからないように、いつまでもだまそうとするサタンと、りによっていをするのです。をれてサタンにせられているを、がされるのをるがたちのです。  このつのことをわっていれば、のがえます。Remnantはのがとともにおられることをりでわうことからめましょう。 |
|  | 、のやぐらがられますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.04.23.237火曜弟子訓練1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **15**  （火） | のをどのようにさせるのか/  みことばににするときをれてはならない |
|  | **使2章42～47節/マタ10章26～33節**　ですから、だれでものでわたしをめるなら、わたしも、におられるわたしののでそのをめます。しかし、のでわたしをらないとうは、わたしも、におられるわたしのので、そのをらないといます。(マタ10:32-33) |
|  | のがのやぐらになるとき、のをむようになります。Remnantがをむときは、ずのがかれる、そのをみましょう。もはみことばをされていて、りにえておられ、いのきをしげておられます。このをれば、てることがあります。  １つ、どのようにがのをえられるのかがかるようになります。Remnantはをにけて、、すればいのです。をくして、にまでをりでわいましょう。２つ、そのとき、をれなくてもいのです。りでをんでくとき、をしようとサタンがきます。をじないがをしようとRemnantをしめることもあります。しかし、それがもいになって、になります。Remnantがにれなければならないは、すべてのいのちをめておられるです。  そのとき、がえられるえがえます。Remnantは、このえにしたがってけばいのです。すると、することがえます。Remnantはのがのやぐらになってくださり、のをかれることをりでわいましょう。 |
|  | 、のがいてくださるにしたがってめますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.04.23.237火曜弟子訓練2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **16**  （水） | はおられるのか/  じてするはなのか |
|  | **ヘブ11章6節、16節**　がなければ、にばれることはできません。にづくは、がおられることと、がごをめるにはいてくださるであることを、じなければならないのです。(6) |
|  | Remnantはずつのにするえをちましょう。１つは、がおられるのかというです。には、をじないでにったちとにったラザロ（）のがてます。は、どちらがいのかとしています。Remnantは、のにくことをにとどめましょう。はとがす（）のをるがあります。のでサタンにえて、もがいてをします。そうするうちにと、からだにがれます。それだけではなく、のにくようになり、そのすべてをにします。こののからけすは、ただイエス・キリストだけです。これをじるはのいのちをます。われてもさまようには、えること、てること、つけることをえてあげましょう。２つ、をじてもするはかというです。それはがされていないからです。やぐらをえるりをしていれば、となるきがこります。そのには、のとのをすることができるようにけてあげましょう。するとにたされて、ただ、、のシステムがられます。  れるになえをえることができるようにりましょう。 |
|  | 、なのえをってえるRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.04.23.237火曜弟子訓練3講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **17**  （木） | ローマをたたち |
|  | **使19章21節**　これらのことがあった、パウロはにされ、マケドニアとアカイアをってエルサレムにくことにした。そして、「はそこにってから、ローマもなければならない」とった。 |
|  | にくに、がなぜえをけることができないのか、なぜやされないのかをりましょう。それはにたされることと、りのをらないからです。ですから、Remnantは、にたされて\*やぐらをちましょう。このえをっているをりの、、といます。このえによってをやされるをるのです。  １つ、は、をしくせたをしてをやされました。をれば、、、、\*のとなったに、をえるのをがいておられました。２つ、そのは、やぐら、、しるべをわったです。そのにのきがこりました。パウロはローマをました。それは、ローマにやぐらをててをみ、しるべをてるのをっていたということです。それゆえ、とにあったときも、れませんでした。３つ、Remnantはローマのがけたえをましょう。そのは、にの、、のをしました。  するはにをえるにります。Remnantはがくださったされたことをわいましょう。にでもりのをわえばいのです。  \*やぐら：りをするためにてたいをします。  \*の：まったところがなく、あちらこちらをさまようのことです。 |
|  | 、がをかされるのをるように、ののにがやぐらをててください。イエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.11.02.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **18**  （金） | 24り - のり |
|  | **エペ6章18節**　あらゆるりといによって、どんなときにもによってりなさい。そのために、をましていて、すべてののために、のりをくしてりなさい。 |
|  | Remnantはでり24をつけましょう。そのは、りのですべてのことをすることです。はたちに24をくださいました。そのに、とえ、たましい、からだをりとでらかにかせばいのです。のでこのりができれば、をかされるのをるようになります。  １つ、24サミットをわいましょう。もらかにをけて、できることをつけましょう。ダビデはのので24りによって、すべてのことをちきました。すると、サミットとサミットのえがえられます。２つ、からえられるをけましょう。このはがくださるのです。とる、に５だけしてれば、とからだがかされます。これが24になる３です。すると、ある、ヨセフがけたえがえられます。すべての、、がえになります。３つ、がくださったやぐら、としるべをけてりましょう。すると、Remnantにがまってくるしかないプラットフォームとりがられます。そして、アンテナがてられて、がかされるのをます。がらされれば、このようなことがこるのです。  Remnantは24りをめましょう。 |
|  | 、で24をつけすりをめることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.07.25.2024世界レムナントリーダー修練会1講-1 |

|  |  |
| --- | --- |
| **19**  （土） | 24り – 24 |
|  | **ピリ3章1～21節**　キリスト・イエスにあってがにしてくださるという、そのをいただくために、をしてっているのです。(14) |
|  | Remnantは24りのをわっていますか。それなら（）に300%えがあらかじめて、をするでしょう。300%のがかをてみましょう。  １つに、100%、100%になれば、システム100%がられます。これが300%です。300%はっていればがのによってしてくださいます。300%がられれば、どんなをてもします。にかうりがRemnantののになってめるようにしましょう。２つ、Remnantに300%がられれば、237かとがうようになります。５だけでなく、TCK、CCK、NCKともって、するようになります。これがRemnantののです。３つ、われたRemnantは、りつで、がすべてのをかしておられるのをることができます。Remnantが24りにするとき、にに300%えをけます。  24システムがられれば、と、がかされるのをます。Remnantはにのがむようにりめましょう。 |
|  | 、のにのがむようにりめることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン  2024.07.25.2024世界レムナントリーダー修練会1講- 2 |